

## 納税の猶予に伴う差押解除申請書

### 記載要領

- 1 「納税の猶予に伴う差押解除申請書」は、国税通則法第46条第2項、第3項に規定する納税の猶予を受けた者がその猶予に係る国税について既に滞納処分による差押えを受けている場合に、国税通則法第48条第2項に基づいて、その差押えの解除を申請するときに使用してください。
- 2 「申請者」欄は、申請者の住所（又は所在地）及び氏名（又は名称）を記載してください。  
なお、申請者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載するとともに、「法人番号」欄に法人番号を記載してください。
- 3 「納税の猶予許可年月日」欄は、「納税の猶予許可通知書」の許可年月日を、「差押年月日」欄は、「差押調書謄本」又は「差押書」の処分年月日を記載してください。
- 4 「解除を請求する財産」欄には、差し押さえられた財産の名称、数量、性質、所在及びその他の事項を記載してください。